

- コース距離：9.0km
- 歩行時間：4時間

- 1 JR上野駅
↓0.5km
- 2 西郷隆盛像
↓0.4km
- 3 アメヤ横丁
↓0.4km
- 4 摩利支天徳大寺
↓1.5km
- 5 神田明神
↓1.0km
- 6 万世橋
↓1.3km
- 7 十思公園
(伝馬町牢屋敷、伝馬町刑場跡)
↓1.0km
- 8 甘酒横丁
↓0.4km
- 9 水天宮
↓1.7km
- 10 貨幣博物館
↓0.8km
- 11 JR東京駅



9 水天宮

明治5(1872)年、芝赤羽橋にあった久留米藩有馬家上屋敷内に祀られていた水天宮が現在地に移転された。以来、安産・子授けの神様として多くの人の信仰を集めてきた。江戸時代、有馬家は毎月5日に限ってお屋敷の門を開き、人々のお参りを許した。そのことから「なさけありまの水天宮」という洒落が江戸っ子たちの流行語となった。今でも列をなすほど多くの参拝者が訪れている。

8 甘酒横丁

東京メトロ日比谷線の人形町駅と水天宮前駅の中間地点から日本橋浜町にある明治座まで続く400mほどの商店街。東京駅や銀座などからのアクセスがよいため、いつも多くの人でにぎわっている。老舗の名店が立ち並ぶ下町の観光スポットのひとつとなっている。



7 十思公園

(伝馬町牢屋敷、伝馬町刑場跡)

中央区小伝馬町にある公園で、江戸時代に伝馬町牢屋敷と刑場があった場所。幕末、吉田松陰もここで処刑された。公園内には処刑の合図となった「時の鐘」があるほか、吉田松陰辞世の句碑もある。隣接する別館には小伝馬町牢屋敷展示館も開設されている。

6 万世橋

秋葉原電気街の南端を流れる神田川に架かる橋。橋の南側で神田駅へ向かう中央通りと靖国通りが交叉する。上流には昌平橋が、下流には鉄道橋の神田川橋梁が架かっている。万世橋の上からは神田川越しに山手線、京浜東北線走る電車を見ることができる。



10 貨幣博物館

日本橋本石町にある日本銀行金融研究所内の2階フロアに設置されている博物館。古代から現在に至るまでの日本の貨幣や、世界の貨幣・紙幣を紹介する「さまざまな貨幣」、および「テーマ展示コーナー」からなる。日本と世界のお金の歴史について詳しく学ぶことができる。

11 JR東京駅

東日本旅客鉄道(JR東日本)、東海旅客鉄道(JR東海)、東京地下鉄(東京メトロ)が乗り入れており、JR東日本の在来線と新幹線各路線、JR東海の東海道新幹線、東京メトロ丸ノ内線が発着するターミナル駅である。丸の内側の駅舎は建築家辰野金吾により設計された。



Walking Course



1 JR上野駅

明治16(1883)年に日本鉄道の駅として開業。新幹線開通までは上野駅が東北、上越地方から東京への玄関口となっていた。現在も多数の在来線や新幹線、地下鉄各路線が乗り入れている。

3 アメヤ横丁

JR上野駅とJR御徒町の間を南北に通る約500mの商店街。約400店舗が軒を連ねる東京でも屈指の買い物スポットとなっている。年末の人出で活気あふれる風景は毎年定番の風物詩となっており、テレビやネットなど多くのメディアで報道される。



5 神田明神

正式名称は神田神社で神田祭の神社として有名。神田、日本橋、秋葉原、大手町、丸の内、旧神田市場・築地魚市場など108町会の総氏神。現在、神社本庁の別表神社であり、東京十社のひとつとなっている。また、テレビドラマにもなった「銭形平次」が神田明神下の長屋に居を構えていたという設定であったことから、敷地内には映画制作関係者などで建立した「銭形平次の碑」がある。



4 摩利支天徳大寺

アメヤ横丁にある日蓮宗の寺。戦国時代に摩利支天は武神として信仰され、鎧や兜に摩利支天像を潜ませる武将も多かった。徳大寺は開運摩利支天を祀ることから下谷摩利支天とも呼ばれ、日本三大摩利支天のひとつにも数えられる。関東大震災の時や戦災からも焼失を免れた摩利支天像は、開運厄除けのご利益が大と信仰されている。



日本橋の道路元標



2 西郷隆盛像

上野公園の西郷隆盛像は高村光雲の作。明治22(1889)年、大日本帝国憲法発布に伴う大赦で西郷の「逆徒」の汚名が解かれたことにより、薩摩藩出身者が中心となって建設計画が始まった。除幕式は、西郷の死後21年を経た明治31(1898)年に行われた。以来「上野の西郷さん」と呼ばれて多くの国民に親しまれている。